

青葉受験「傾向と対策」完全実践版

宇都宮青葉高等学園 | 合格のための準備・対策

添付資料精緻版 | 保護者サロン 2026.7.18

手帳・学科・作業・面接を、家庭で何をするかまで**具体化**する



家庭での準備・対策

- ✓ 手帳：記録・計画・ふり返りを習慣化
- ✓ 学科：基礎の定着と出題傾向の演習
- ✓ 作業：丁寧さ・正確さ・時間意識の向上
- ✓ 面接：想定問答と受け答えの練習

→ 毎日の取り組みを見える化する



面接対策

- ✓ 志望動機・自己紹介の整理
- ✓ 想定問答への回答準備
- ✓ 姿勢・表情・言葉づかいの確認
- ✓ 入退室・あいさつの練習

→ 本番を想定した実践練習を重ねる



移動・当日の流れ

- ✓ 集合時間の確認と余裕ある行動
- ✓ 持ち物チェックと最終確認
- ✓ 移動中の心の準備・体調管理
- ✓ 会場到着後の流れを事前に把握

→ 落ち着いて力を発揮できる段取りを



合格から入学まで

- ✓ 合格後の手続き・書類の準備
- ✓ 入学前課題・学習の先取り
- ✓ 生活リズムと通学の練習
- ✓ 部活動・学校生活の情報収集

→ 入学後のスタートダッシュを意識する

添付資料の主張

- ・青葉の入試は「手帳・学科・作業・面接」の総合評価
- ・日常の積み重ねと見える化が合格の鍵
- ・家庭での具体的な取り組みが結果を左右する

資料内の予想

- ・手帳の記録内容とふり返りが重視される
- ・学科は基礎基本と思考力を問う出題が中心
- ・作業は正確さ・丁寧さ・時間内完了が鍵
- ・面接は人柄・意欲・将来像の一貫性を確認

私見・仮説

- ・手帳の質＝合格可能性に直結すると考える
- ・作業の差が合否を分ける可能性が高い
- ・面接は準備の量と質で結果が大きく変わる

⚠ 未整理論点

- ・2026年度入試の変更点の最終確認が必要
- ・配点・評価基準の詳細は未公表部分あり
- ・過去問・作業課題の傾向は追加分析が必要

添付資料が挙げる5つの特徴

1 「職業科」がある
(県内唯一)



2 就職率ほぼ100パーセント



3 自転車でグループ
移動するため、
自転車に乗れることが
必須



4 自宅から学校まで
自力登校できる



5 「手帳」必須

※または医師の証明書



まず家庭と中学校で、5項目の現在地を確認する。



募集80名、応募90~110名、 約20人が落ちるという見立て

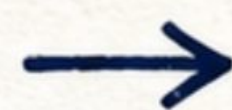


募集人数 | 80名

応募のイメージ | 90~110名

不合格のイメージ | 20人くらい

80名



90~110名



約20人くらい



添付資料では、定員を超えた中から選ばれる前提で、
学科・作業・面接を同時に準備する必要があると見ています。



資料内の
見立て



私見・仮説

競争率はおおよそ 1.1~1.4 倍程度と想定。
学科・作業・面接の総合評価で選考されると見ています。



未整理論点

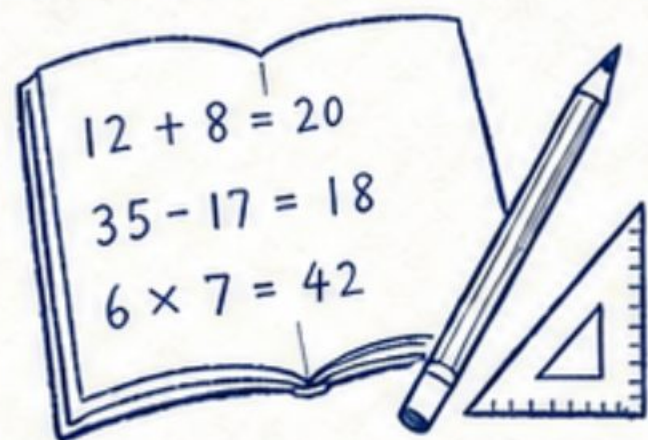
過去の倍率や配点比率の情報は不明。
年齢層や経験者比率などの傾向も未確認です。



試験は算数・国語・作業・面接。配点は資料内予想

1

算数 30分



- ・ 計算・文章題
- ・ 図形・数の性質
- ・ 思考力を問う問題

2

国語 30分



- ・ 読解（説明文・物語文）
- ・ 語句・漢字・熟語
- ・ 記述問題

3

作業



- ・ 巧緻性・手先の器用さ
- ・ 指示理解・正確さ
- ・ 集中力・最後までやり切る姿勢

4

面接 保護者同伴 30分



- ・ 志望動機・家庭での様子
- ・ 質問への受け答え
- ・ お子さまの対話力を確認

添付資料の主張

4科目で総合的にお子さまの力を評価する。
特に「算数・国語」の比重は高いと考える。

家庭練習案

- ・ 毎日コツコツ、基礎の定着を最優先に。
- ・ 時間を計って取り組む練習を習慣化。
- ・ 作業ははさみ・折り紙・塗り絵などを活用。

私見・仮説

- ・ 面接はご家庭の教育観も見られるはず。
- ・ 作業の出来は合否に影響しそう。
- ・ 40-30-30程度の配点と仮説。

未整理論点

- ・ 作業の配点はどの程度か。
- ・ 面接での評価基準の詳細。
- ・ 持ち物・準備物の正式情報。

受験準備は3月から。「三つの参加」を落とさない

3月中 | 青葉受験の意向を中学校へ伝えて相談する

1

4月

教師説明会

- 中学校の教師が参加



2

5月

学校説明会

- 本人が参加



3

7・8月

体験会

- 本人が参加



添付資料では、この三点すべてを必要な参加として整理しています。

選択できるコース

流通・環境分野



- 販売、接客、
自動販売機の補充



- 野菜・草花の栽培、
収穫、販売（農業）



- 清掃機材の使い方
（清掃）

食品・福祉分野



- アンパン、クッキー、
アップルパイ、ピザ、
マドレーヌなどの製造



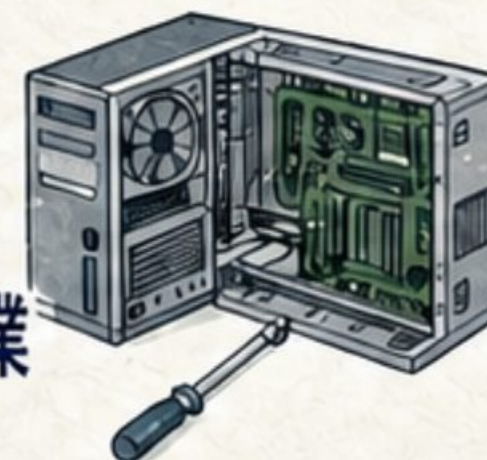
- 家事援助、高齢者介護、
移動援助、ベッドメイキング、
身体介護

共通

- 「きょうの森」パン、
焼き菓子の販売



- パソコン分解、
ハンガー組み立てなどの簡易作業



卒業後の進路先は、企業・公的機関・福祉事業所まで幅広い

県統計の「知的障害・職業科」では、令和7年度卒業者は**73**人です。

学校公表「令和7年度卒業生就職先一覧」の掲載例（順不同）



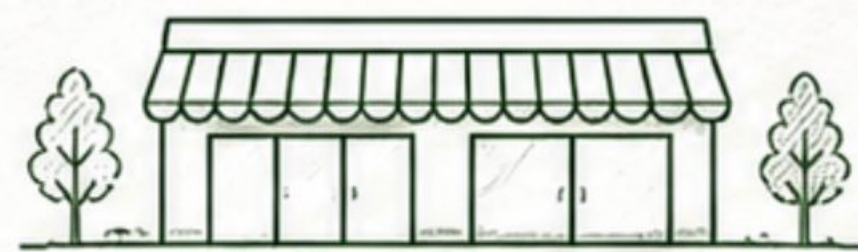
製造・物流

- 株式会社小松製作所小山工場
/ 日産自動車株式会社 /
ヤマト運輸株式会社栃木主管支店



小売・飲食

- 株式会社とりせん
- 株式会社ベシヤ
- 株式会社フライングガーデン



公的機関・教育

- 国立大学法人 宇都宮大学
- 獨協医科大学
- 栃木県経営管理部文書学事課



福祉関連

- 就労継続支援A型CWらぼ宇都宮
- 就労支援事業所なすの
- ソーシャルファーム小山



注意：この一覧は進路先名の掲載で、業種別・雇用形態別・A型/B型別の**公式集計ではありません**。
掲載先の数を卒業者数や就職率として数えません。「就職率ほぼ100%」とも説明しません。
県統計の定義付き数値は**付録で確認します**。

合格対策は「手帳・学科・作業・面接」の4本

合格準備

1 | 手帳取得

- 必須と整理。
スタッフに専門家がいる



- 「手帳取得はこうやる」
研修を想定

2 | 学科

- 算数・国語。
「青葉特化教材」3種を活用

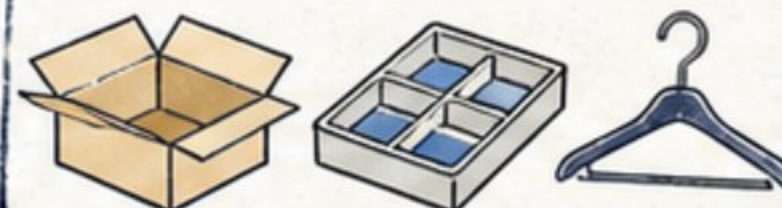


3 | 作業

- 過去記載：折り紙



- 原稿内予想：
箱づくり、器具分類、
ハンガー組み立て



4 | 面接

- 定番質問へ安定して答え、
会話を成立させる



添付資料の対策4本柱



作業で見たい8つの動作



1 | 挨拶・返事を、
はっきりした声で行う



2 | 指示を最後まで聞く



3 | 勝手に始めず、
手順を確認する



4 | スピードより
丁寧さ・正確さを優先する



5 | 集中を保つ



6 | 分からないときに
質問する



7 | 終了・不足・失敗を
報告する



8 | 安全に、最後まで
やり切る



原稿の具体語 | 指示は原則 1 回 / 指示 1 回の練習 / 身だしなみ

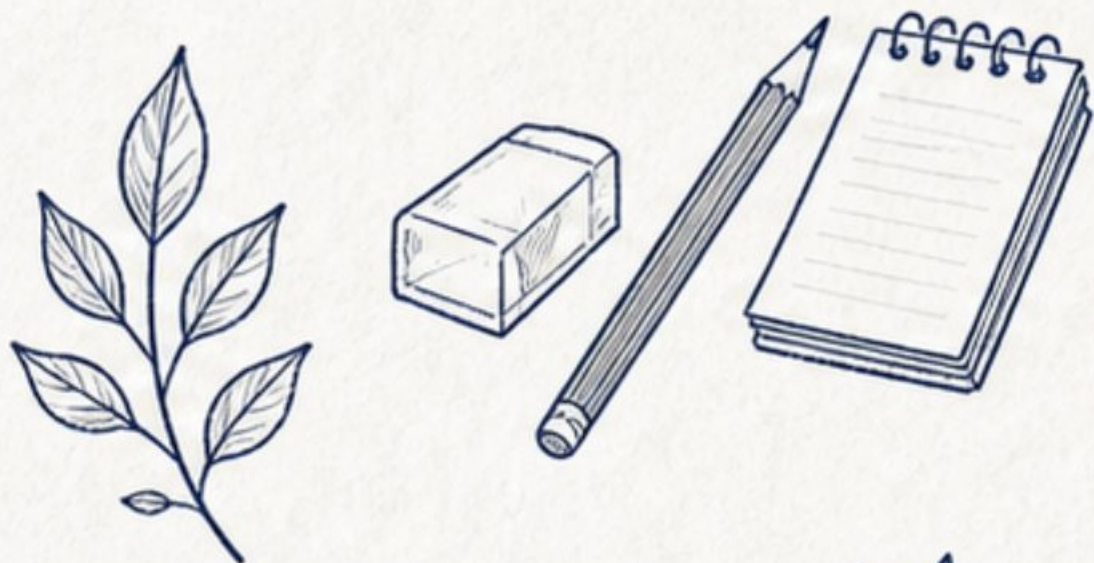
家庭練習の観察項目



模擬④ 袋詰め：順番・向き・見た目まで見本どおり

準備

- ・ 消しゴム
- ・ 鉛筆
- ・ メモ帳
- ・ 透明袋



見るところ

① 入れる順番

② 品物の向き



③ 丁寧さと見た目 ✨

指示

「見本どおりに袋へ入れてください」

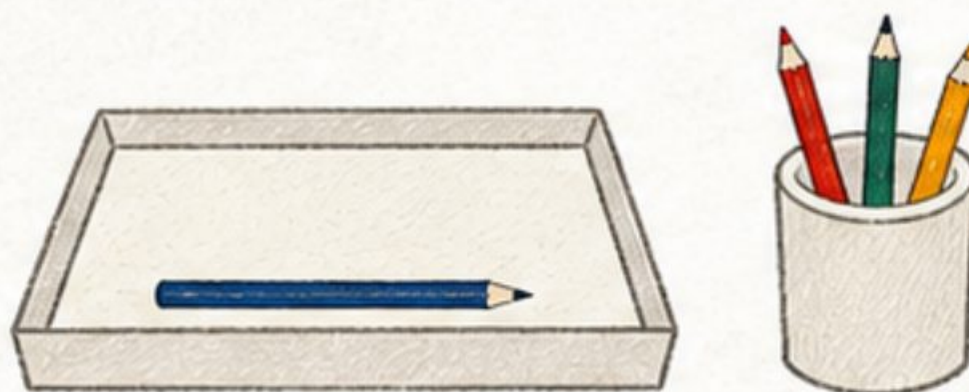
完成後は袋の口を閉じ、**確認**を依頼する。

模擬⑤ 指示理解：3段階を最後まで聞いて実行する

①「赤い鉛筆を取ってください」



② 終わったら「今度は青だけ戻してください」



③「最後に全部並べてください」



まず全部
聞いてから
始めよう

見るところ



・話を最後まで聞く



・勝手に始めない



・指示どおりにできる



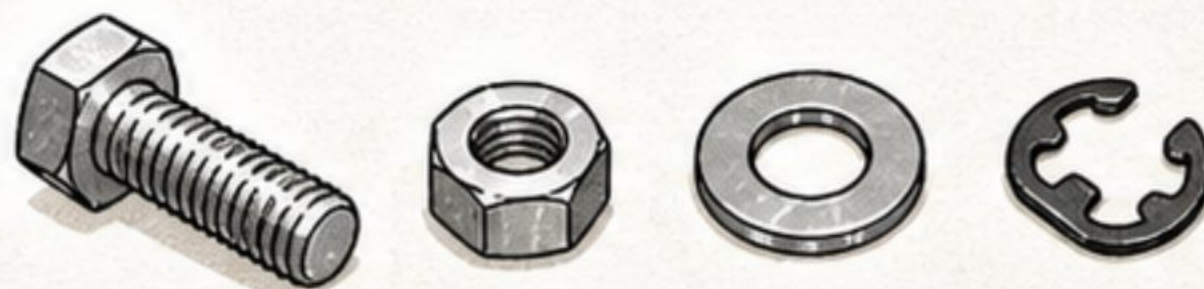
・分からないとき、
聞き返せる

他校例A～Eは、材料だけでなく観察点まで具体化する

A

部品仕分け

ボルト、ナット、
ワッシャー、クリップ

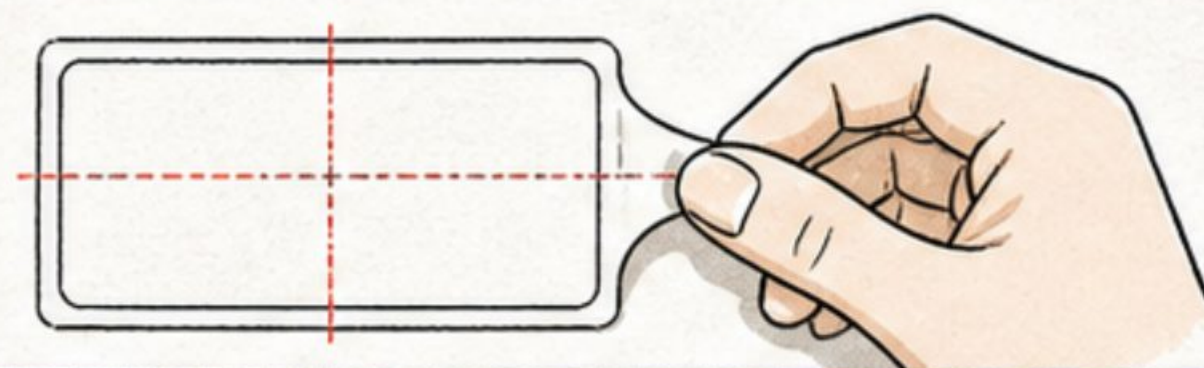


- 間違えない／スピード／落ち着き

B

シール貼り

見本と同じ位置

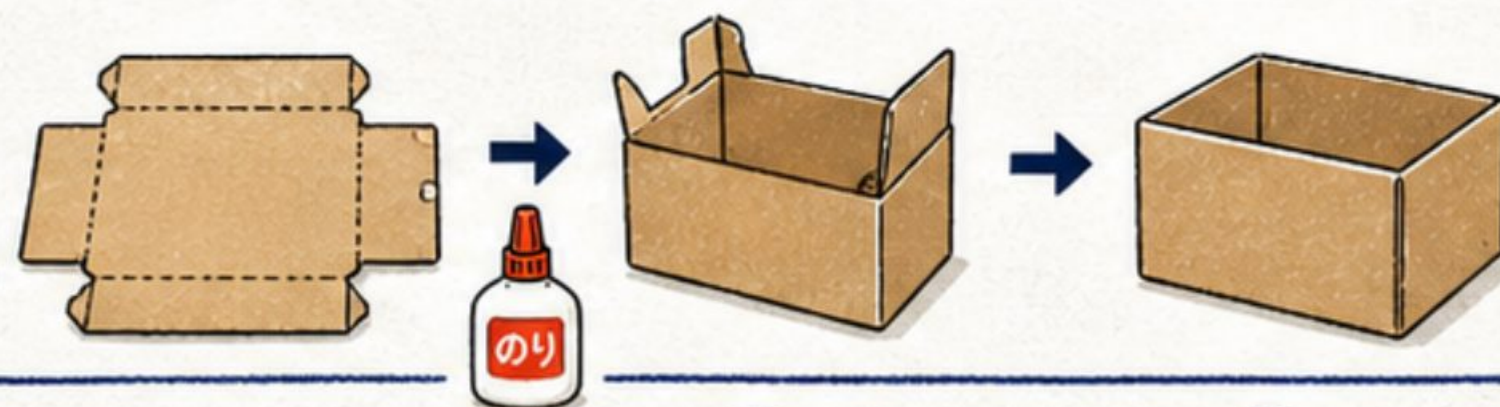


- 曲がらない／空気が入らない／正確

C

箱折り

折る→のり付け→完成



- 折り目／丁寧さ／手順

D

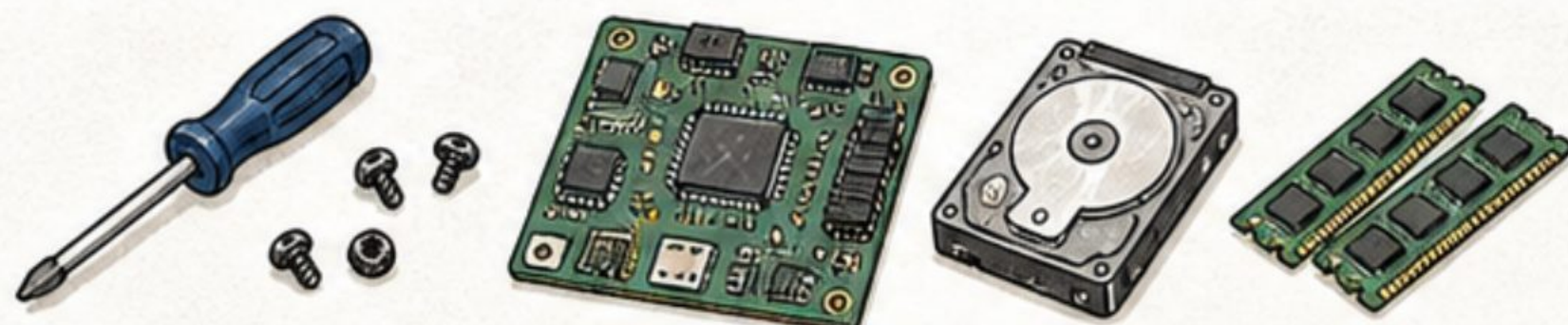
ハンガー組立



- 手順／力加減／指示理解

E

パソコン解体



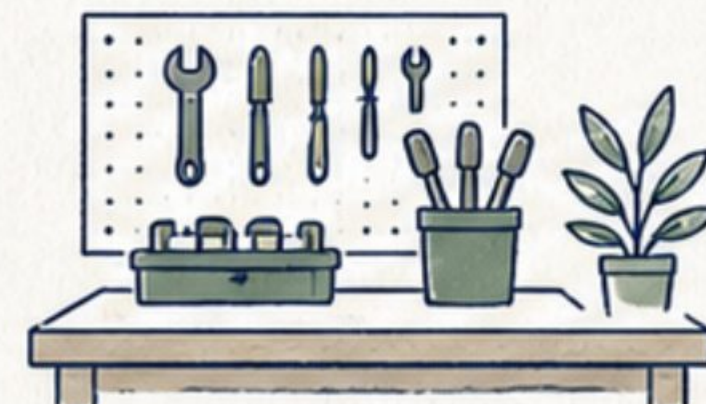
- ドライバー／部品分け／ネジ管理
- 入試ではここまで専門的ではないと思われる

5Sと作業前後のあいさつを、一連で練習する



作業前

場所と道具を整え、
「よろしくお願いします」



作業中

指示、正確さ、安全、質問



作業後

見直し、報告、
道具を戻す、「ありがとうございました」



家庭でも毎回、作業だけでなく前後を含めて実施する。



「報告・連絡・相談」は、言葉まで決めて練習する



終了

「すべて終わりました」



確認依頼

「終わりました。確認をお願いします」



不足

「〇〇が足りませんでした」



失敗

「少し曲がってしまいました」



相談

「やり直した方がいいでしょうか」



質問

「質問してもいいですか」



聞き返し

「すみません、もう一度言っていただけますか」



状況に合う一言を、作業とセットで出す。



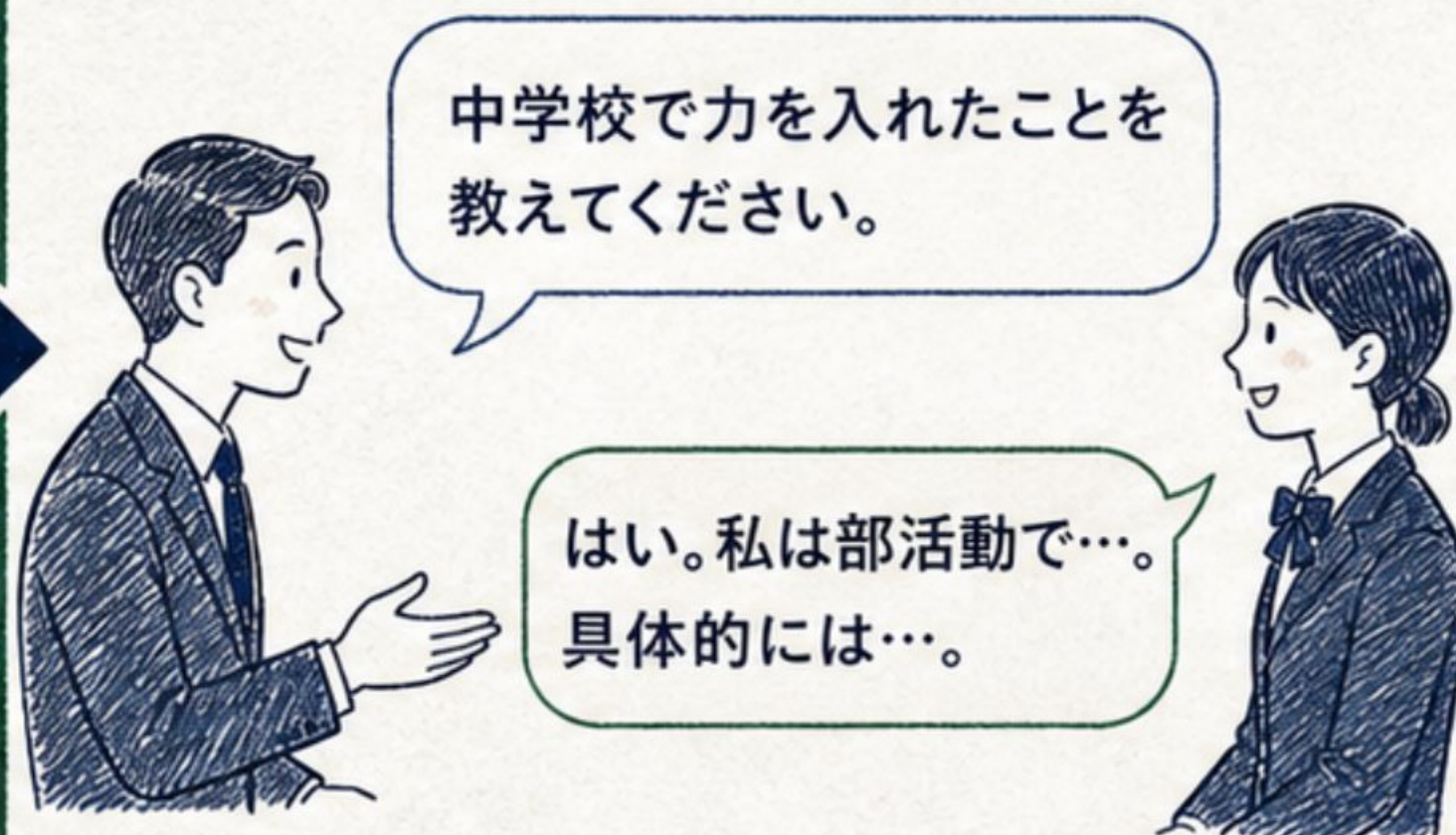
面接は「差をつける」より「基準を満たす」

A | 差をつける面接



- 難しい質問で差をつける
- 特殊な経験や知識を問う
- 一発の受け答えで評価が大きく変わる

B | 基準を満たす面接



添付資料では、**青葉はBと整理。**



答える内容で差をつけるというより、定番の質問に安定して答えられることが重要。



練習で対応できる可能性が高い。

最重要

「会話がなりたつこと」＝「相手の言っていることを理解し、返答ができる」



面接で見る6点：あいさつ・返事・姿勢・目線・声・聞く



1 | あいさつ

大きな声ではっきり



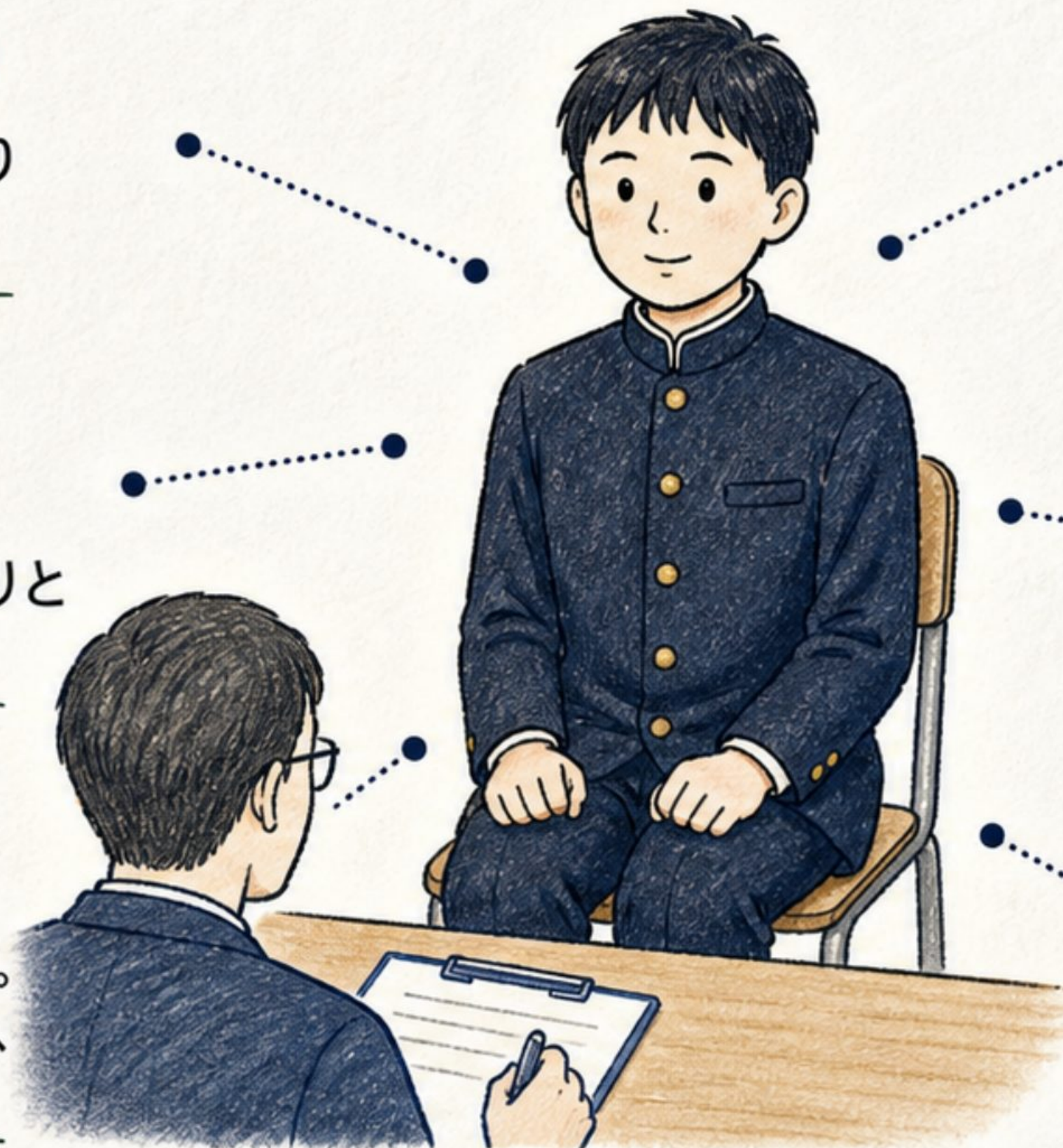
2 | 返事

内容よりも、
大きな声ではっきりと
伝えることが大事



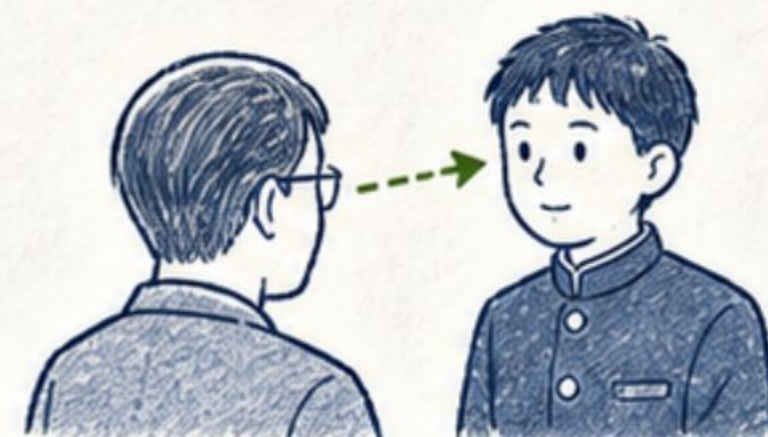
3 | 姿勢

背骨を伸ばして
前かがみにならない。
手のひらは軽く握り、
動かさない



4 | 目線

時々相手の目を見
て話す



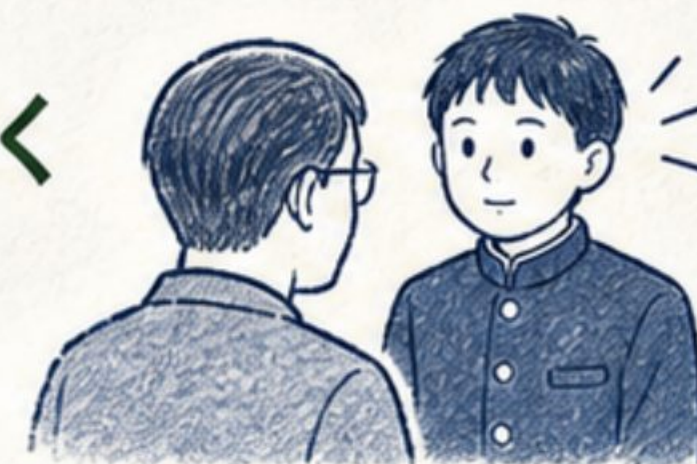
5 | 声の大きさ

堂々と大きな声で



6 | 最後まで聞く

相手の途中で
絶対にさえぎらない



添付資料の観察ポイント



聞こえなければ聞き返す。沈黙より、何か答える



声が小さいとき

- 少し大きな声で、元気に答える
- ぼそぼそと自信なさそうに話さない



聞こえなかったとき

- 「すみません、もう一度
言っていましたか」



答えが
浮かばないとき

- 良い内容でなくても、何か答える
- なるべく沈黙にならないよう練習する



なぜ沈黙を
避けるのか

- 沈黙は「会話が成り立たない」と解釈される可能性がある
- 会話（意思伝達）はどの仕事でも必要なので重視される

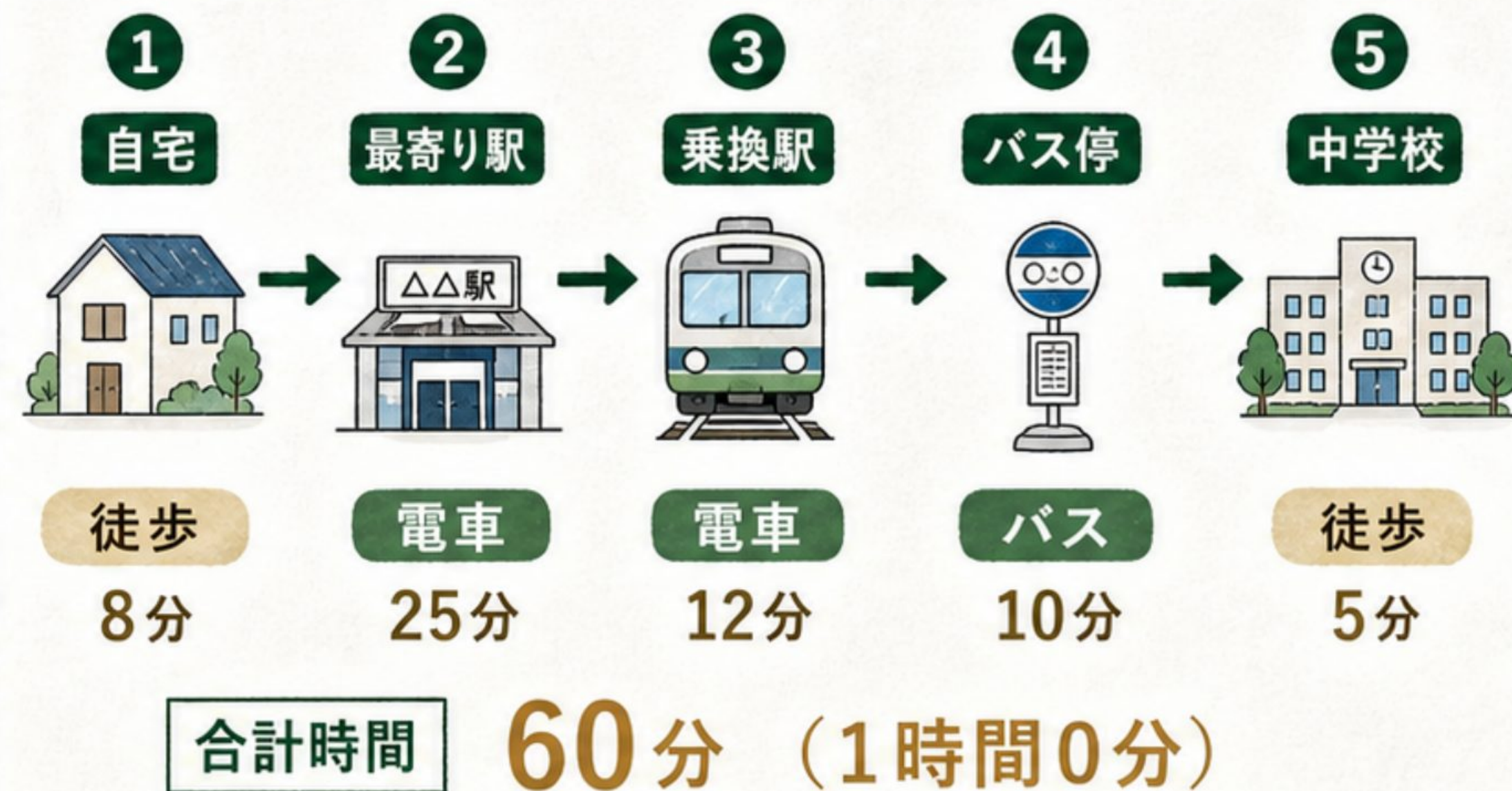


相手の話の途中には
入らない。

事実質問は、名前・住所・通学を順序と時間まで

- お名前と中学校名を教えてください
- あなたの住所を教えてください
- おうちからこの学校まで、どうやって来ましたか
- 乗り物を順番に教えてください
- 合計でどのくらい時間がかかりましたか

おうちから学校までのルート例



原稿の括弧書き

自立通学は条件

準備方法

実際の経路をたどり、乗る場所・乗換・所要時間を本人の言葉で話す。



考え質問① 頑張ったこと・思い出・仕事



1 入学後に頑張りたいことは何ですか

添付資料の主張
将来の目標を具体的に描き、計画的に努力したい。

資料内の予想
勉強の成績向上、部活動、資格取得、ボランティア活動などに取り組む。

家庭練習案
目標を一つ決め、なぜそれを頑張りたいのか、どのように取り組むかを書いてみよう。

私見・仮説
目標設定力と継続力を示す質問。
入学後の主体性が見られる。

未整理論点
目標の実現可能性や、具体的な行動についての深掘りが必要。



2 中学3年間で頑張ったことは何ですか

添付資料の主張
学業や部活動など、様々なことに粘り強く取り組んできた。

資料内の予想
定期テストの成績向上、部活動での大会出場、委員会活動、継続した習い事など。

家庭練習案
頑張ったことを一つ選び、目標・工夫・結果・学んだことをまとめてみよう。

私見・仮説
継続力や努力の質、課題解決力を評価するための質問。

未整理論点
成果が努力や具体例で示せるか、困難への向き合い方を確認したい。



3 中学校の一番の思い出は何ですか

添付資料の主張
友人や先生との関わりの中で、多くの思い出ができた。

資料内の予想
修学旅行、体育祭、文化祭、部活動の大会、合唱コンクール、クラスの出来事など。

家庭練習案
一番の思い出を選び、どんな場面で、どんな気持ちだったかを書いてみよう。

私見・仮説
感情表現力や人間関係、価値観を知るための質問。

未整理論点
なぜそれが一番の思い出なのか、背景や他者との関わりを深掘りしたい。



4 どんな仕事に就きたいですか

添付資料の主張
人の役に立つ仕事や、好きなことを活かせる仕事に就きたい。

資料内の予想
医療関係、教育関係、IT関係、ものづくり、デザイン、スポーツ関係など。

家庭練習案
興味のある仕事を調べ、どんな仕事か、なぜ興味があるのかを書いてみよう。

私見・仮説
将来設計力や職業観、社会理解度を見るための質問。

未整理論点
具体的な職業理解や、その仕事に必要な力についての理解度を確認したい。



5 その仕事に就きたい理由は何ですか

添付資料の主張
自分の経験や価値観に基づき、強い動機がある。

資料内の予想
誰かの役に立ちたい、興味がある、憧れの人がいる、社会に貢献したいなど。

家庭練習案
その仕事を知ったきっかけや、心を動かされた出来事を思い出して書いてみよう。

私見・仮説
動機の強さや価値観の深さ、自己理解度を評価する質問。

未整理論点
動機が一時的なものか、継続的なものかを見極めが必要。



6 中学校で学び、自分の成長を感じたことは何ですか

添付資料の主張
自分の中で、知識や考え方、人間的にも成長できた。

資料内の予想
考え方が広がった、粘り強くなった、人前で話せるようになったなど。

家庭練習案
入学時と比べて、できるようになったことや考え方の変化を具体的に書いてみよう。

私見・仮説
自己分析力や成長実感、学習態度を評価する質問。

未整理論点
具体的なエピソードや、他者からの評価も確認したい。



7 将来の自分は、どんな人になりたいですか

添付資料の主張
自分らしく、周りの人に良い影響を与えられる人になりたい。

資料内の予想
優しい人、信頼される人、挑戦し続ける人、社会に貢献できる人など。

家庭練習案
理想の自分を思い浮かべ、その人の特徴や行動を書き出してみよう。

私見・仮説
価値観や人生観、自己肯定感を知るための質問。

未整理論点
理想と現実のギャップや、具体的な行動計画を確認したい。



考え質問② 仕事で重視すること・大切なもの・感動

1

・ その仕事で重視することは何ですか



2

・ あなたにとって大切なものは何ですか。なぜですか



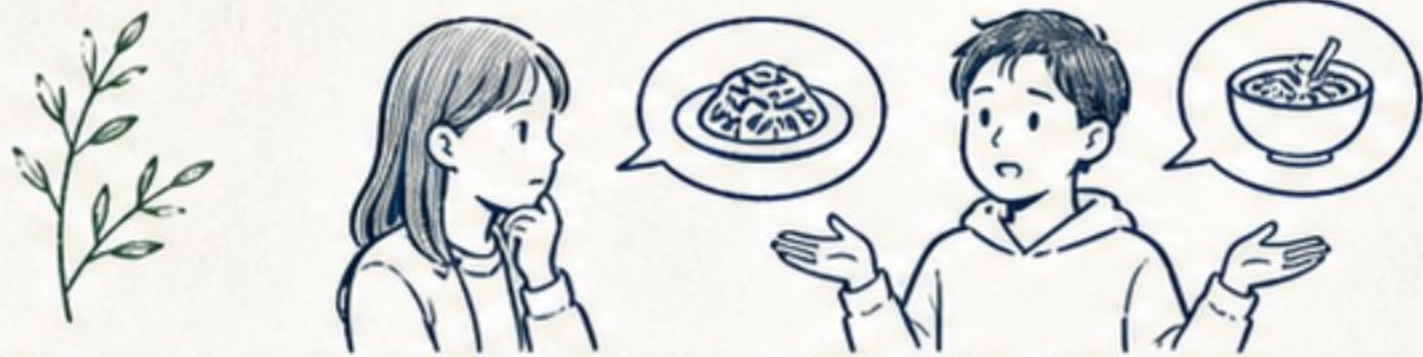
3

・ 最も感動した、うれしかったことは何ですか



可能性が低い状況質問も、会話練習に使える

- ① ・ 友達と、入るレストランの意見が違ったらどうしますか



- ② ・ あなたが嫌なことをされたらどうしますか



- ③ ・ 友達が嫌なことをされたら、あなたはどうしますか



- ④ ・ 友達の悪口を聞いたら、あなたはどうしますか



答えの正解を暗記せず

「まず何をするか」「誰に相談するか」
を一つずつ話す。



資料では「可能性低い」
と整理



面接10問を15分で通し、答えを30秒に整える



① 名前

② 中学校名

③ 通学方法

④ 好きな教科

⑤ 得意なこと

⑥ 苦手なこと

⑦ 青葉を希望した理由

⑧ 将来やりたい仕事

⑨ 学校で頑張りたいこと

⑩ 最後に一言



15分

週2回、約15分。



30秒

各回答は30秒程度に整える。



別案で加える問い |
好きなこと／苦手なことを、
どう努力していますか

添付資料の主張



資料内の予想



家庭練習案



私見・仮説



未整理論点

?





将来像は「まだ分かりません」で止めず、興味を一つ言う



質問 | 「将来、何をしたいですか」

止まりやすい答え

「まだ分かりません」



具体化した答え

• 「パンを作る仕事に興味があります」



• 「掃除の仕事を頑張りたいです」



答えの型

興味がある仕事 → なぜ興味があるか → 青葉で練習したいこと

1 興味がある仕事

どんな仕事に興味があるかはっきり言う。



2 なぜ興味があるか

きっかけや理由、やってみて楽しいこと、好きなことを伝える。



3 青葉で練習したいこと

青葉でどんな練習をして、どんな力をつけたいかを具体的に伝える。



本人の実体験に合わせて言葉を選ぶ。





得点・質問情報を蓄積する：開示・聞き取り・報告用紙



添付資料が提案する次の作業

- 受検者に得点开示を利用してもらう
- 得点を「受験得点報告用紙」に記入してもらう
- 実際に聞かれた面接質問を受検者から聞き取る
- 面接内容をアンケートで蓄積する
- 進学・就職で「あったらいいな」をスタッフと保護者から集める

①

得点开示
(受検者へ)

得点开示票	
国語	85
数学	78
英語	82
理科	74
社会	77
合計	396



②

受験得点報告用紙
(記入)

受験得点報告用紙	
氏名: _____	
受験日: 年 月 日	
科目	得点
合計	



③

面接質問の
聞き取り

面接で聞かれた質問 (聞き取りメモ)	
1.	_____
2.	_____
3.	_____
4.	_____
5.	_____



④

面接内容の
アンケート蓄積

面接内容アンケート (受検者記入)	
1. 質問内容	_____
2. 難易度	易 ・ 普通 ・ 難
3. 満足度	低 ・ 普通 ・ 高
4. その他(自由記述)	_____



⑤

進学・就職で
「あったらいいな」収集

「あったらいいな」 収集シート	
スタッフから	_____
保護者から	_____



予想を、**次年度の実データ**で更新する。



保護者は「できた動作」を褒め、○△×を残す

練習後の4項目

- ・ あいさつができた
- △ ・ 指示を最後まで聞いた
- × ・ 分からないときに質問できた
- ・ 最後まで取り組めた

○△×で記録する。

褒める例

- 1 遅くても丁寧だった
- 2 最後まで聞いた
- 3 「教えてください」と言えた



前回の本人と比べ、次は一つだけ直す。

「礼節・誠実・協力」は、面接と作業の背骨になる

礼節

礼儀をわきまえ、
節度をもって行動する



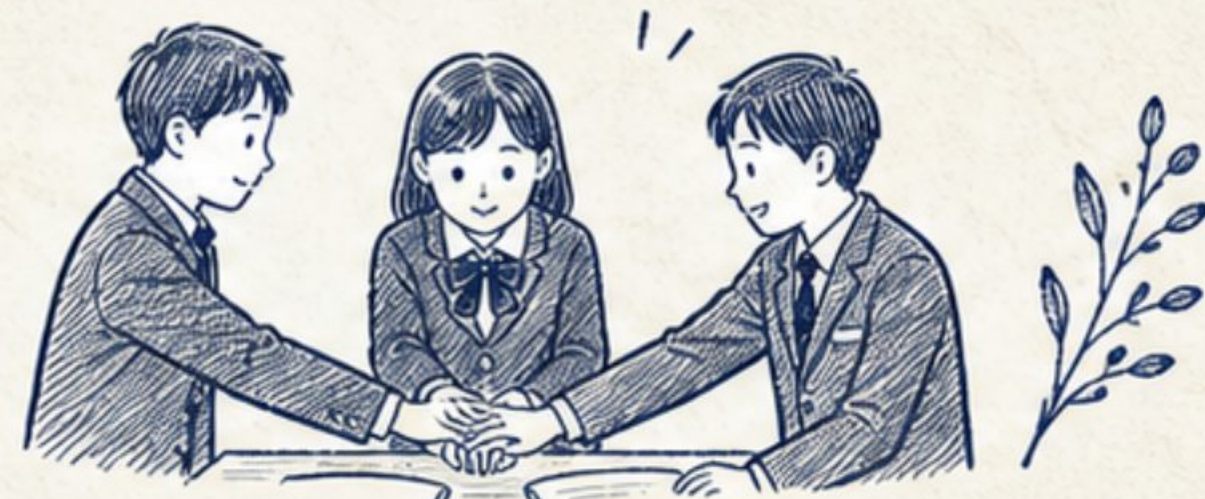
誠実

偽りのない心で、
人に接し物事に取り組む



協力

目的に向かって、
心を合わせ努力する



目指す生徒像

- 自信をもって主体的に行動する
- 礼節を大切にする
- 自分と他者を大切にし、共に協力する
- 困難にもあきらめず、まじめに粘り強く努力する



添付資料内には、卒業資格に異なる記述が残っている

冒頭の記述



- 「特別支援学校高等部卒業資格得られる」



- 公務員試験（高卒程度）、
民間企業（高卒）は受験できる
可能性がある



後半のQ&A



- 「高校卒業資格は取得できない」
- 「特別支援学校高等部卒業資格は
取得できる」

未整理論点



さらに「学校案内に高校卒業資格が取れるとの文言がある」
という問いも残る。

添付資料内の**未整理論点**として、そのまま保持する。



卒業資格・進路は、応募先・進学先ごとに確認する論点

民間企業



- 「高等学校卒業以上」に特別支援学校高等部卒業者を含むかは、**企業ごとに確認**

公務員試験



- 「高等学校卒業程度」は試験難易度を示す場合があるが、**自治体・区分ごとに確認**

大学・短大・専門学校



- 進学資格が認められる場合がある。受験資格、必要単位等を**志望先へ確認**

「高校卒業資格」という表現の資料内仮説

私見・仮説①



一般向け表現

私見・仮説②



「高等部卒業」の言い換え

私見・仮説③

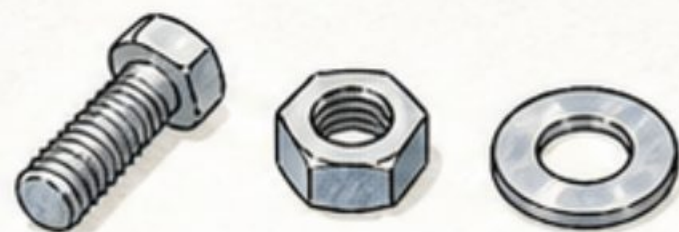


技能連携・
ダブルスクール等

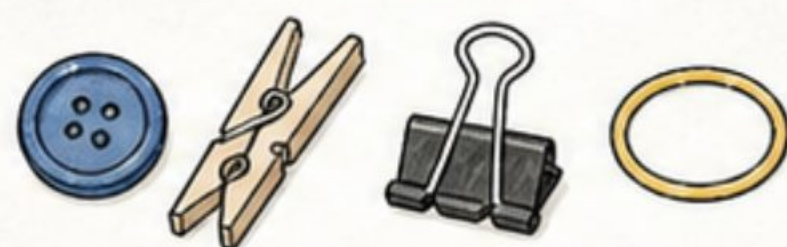
今週始める：道具をそろえ、20分の通し練習を1回

そろえる物

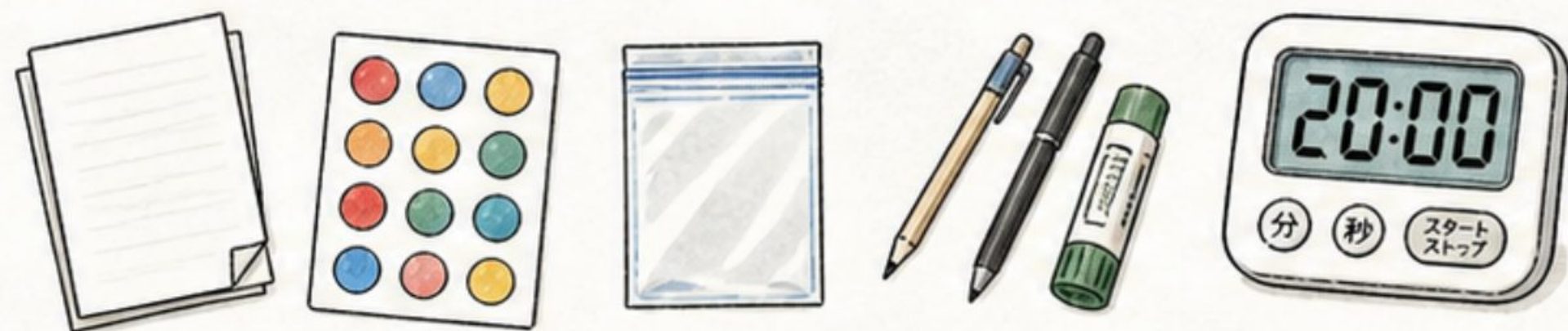
• ボルト、ナット、ワッシャー



• ボタン、洗濯ばさみ、クリップ、輪ゴム



• A4用紙、丸シール、透明袋、文具、タイマー



20分の流れ

① あいさつ



② 指示を聞く



③ 仕分けまたは袋詰め



④ 見直し



⑤ 終了報告



⑥ 片付け



全部を完璧にせず、まず**1回**通して「**次に直す一つ**」を見つける。

